

## SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・経営トップの積極関与のもと、性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別の禁止を就業規則に規定し、相談ホットラインを設置している。 ・これら差別のないことについても確認済み。 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントの禁止を就業規則に規定し、相談ホットラインを設置している。 ・管理職を対象としたハラスメント研修を定期的実施している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントの禁止を就業規則に規定し、相談ホットラインを設置している。 ・管理職を対象としたハラスメント研修を定期的実施している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1	
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・過度な長時間労働防止のため、労働時間管理表を作成し、運行管理者が日々チェックしている。 ・国土交通省創設の働きやすい職場制度「一つ星認証」を全事業所で取得している。									8.5 8.8									
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・外国人労働者については、応募がないことから現時点で雇用なし。 【予定】今後、就業規則への規定を検討する。				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・毎年、運輸安全マネジメントに基づく安全衛生計画を策定し、これに沿った安全研修を月次で実施している。 ・事故事例の共有により、具体的安全対策を講じている。				3					8									
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・ドライバーのメンタルヘルスを良好に維持するため、管理職は、ドライバーと積極的にコミュニケーションを図っている(精神面・体調面への気遣い・悩みを聞くなど)。 ・国土交通省創設の働きやすい職場制度「一つ星認証」を全事業所で取得・維持している。				3														
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・積極的に多様な人材の採用・管理職登用を進めるとともに、女性に対しては設備面等で社内環境を整備している。 ・上記取り組みにより、多様な人材の活躍を確認している。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・安全担当による定期的な安全教育のほか、新人教育も実施している。 ・安全教育はウェブを使用し、ビデオ研修・課題提出等活発に行なっている。				4	5.5				8	9								
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・公正な待遇を給与規程に定め、女性・障がい者のドライバーに対しても区別することなく対応している。 【予定】今後、能力や経験に見合った待遇を検討する。					5.5				8.5		10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・健康診断は法定項目以外にも検査を実施し、業務形態によって年1回、年2回と分けている。 ・健康診断の結果を踏まえた本社フォローを実施している。				3					8									
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・法令に基づく適正処理のため、廃油、廃タイヤ、一般廃棄物等は、社内で完全分別のうえ許可取得専門業者へ処理を依頼している。										11.6	12.4		14.1					
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	【予定】電気使用量・水道使用量を把握し、車両については走行距離から温室効果ガス排出量を把握する。また、この結果は社内で共有していく。								7.3					13					
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・燃費の向上については全社で取り組んでいる。 ・老朽化した車両については、新車への入れ替えを順次進めている。 【予定】今後、排出・抑制状況を把握し社内で共有す									7.2 7.3			12.4	13.3					
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	現在、取扱いなし				3.9			6.3				11.6	12.4						
	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・排ガス・振動・騒音・夜間照明低減のため、アイドリングストップ等に取り組んでいる。 【予定】今後、排ガス浄化装置設備等により、生態系への影響低減を進める。							6.6									15		





**【記載留意事項】**

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）